

2020年度 公益社団法人東京都診療放射線技師会 アンケート調査結果

厚生調査委員会

多くの施設のご協力をいただき実施した2020年度アンケート調査の集計が完了しましたのでご報告致します。

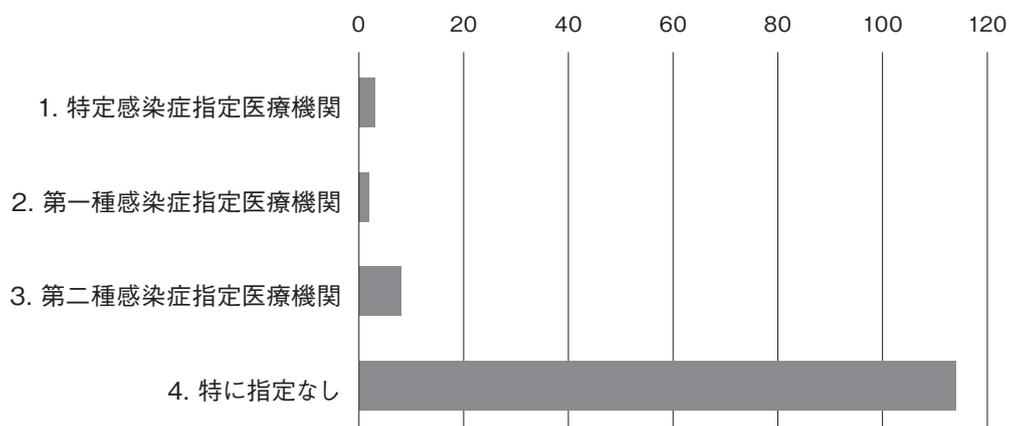
調査内容：東京都における新型コロナウイルス感染症への対応調査
 調査期間：2020年12月
 調査対象施設数：520
 有効回答数：127
 回答率：24.4%

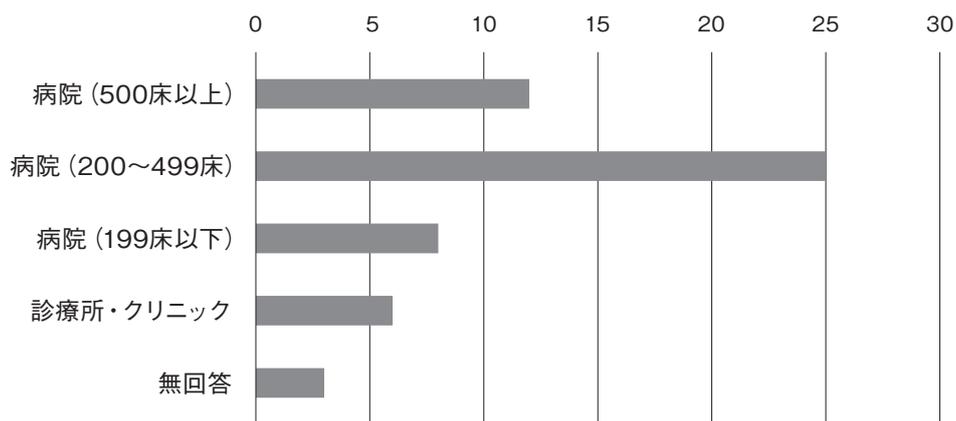
◆回答していただいた施設の内訳

施設形態	施設数	技師総数	女性技師数	男女比
病院（500床以上）	13	582	161	0.28
病院（200～499床）	28	364	178	0.49
病院（199床以下）	33	132	49	0.37
診療所・クリニック	44	119	79	0.66
その他・無回答	9	39	20	0.51
全体	127	1,236	487	0.39

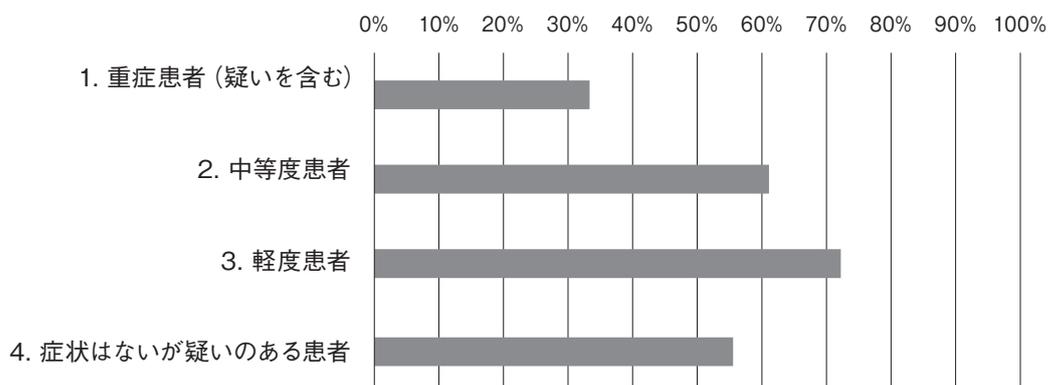
Q1 貴施設は指定感染症病院ですか？

Q1. 指定感染症病院（n=127）



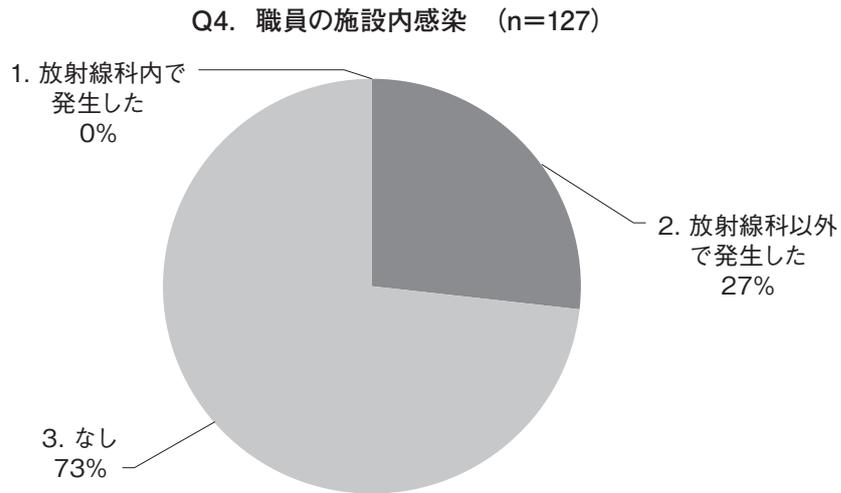
Q2**COVID-19の受け入れを行っていますか？****Q2. COVID-19の受け入れ (n=127)****Q2-2. 受け入れ施設数 (規模分け) (n=54)****Q3**

Q2で【受け入れを行っている】と回答した場合に回答してください。受け入れを行っている施設で該当するものはどれですか？(複数回答可)

Q3. 受け入れ対象 (複数回答) (n=54)

Q4

職員のCOVID-19の施設内感染は発生しましたか？



Q4-2. 施設内感染があった施設の受け入れ状況 (n=34)



Q5

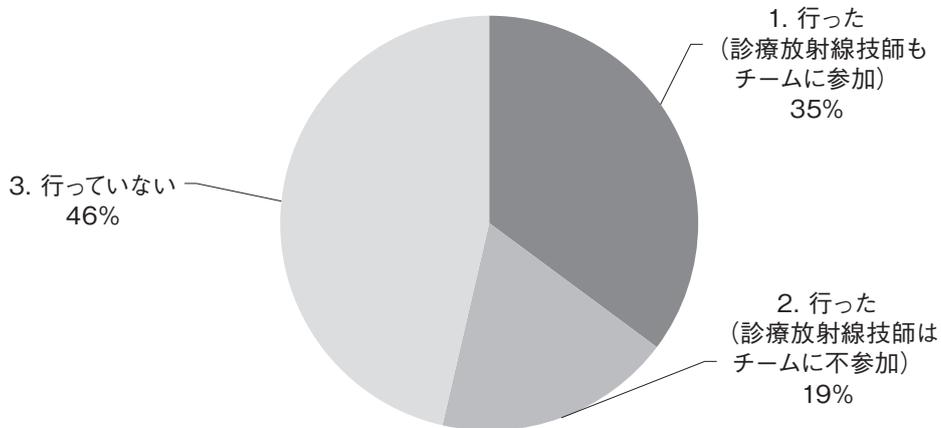
Q4で【放射線科内で発生した】と回答した場合に回答してください。感染原因と考えられるのはどれですか？(複数回答可)

*該当なし

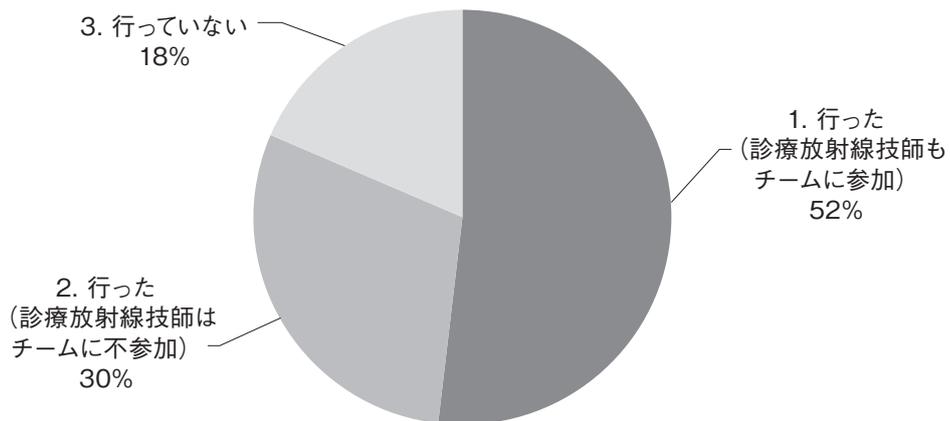
Q6

施設内でCOVID-19対策チームの編成は行われましたか？ また診療放射線技師はチームに編成されましたか？

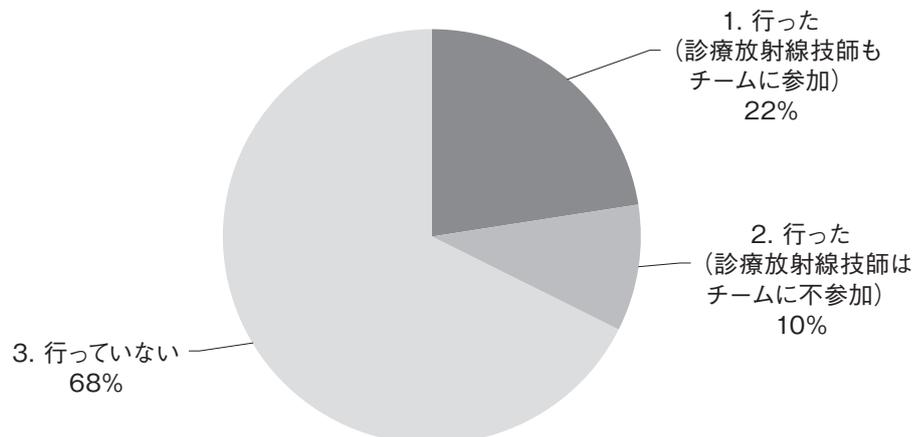
Q6. COVID-19対策チームの編成 (n=125)



Q6-2. COVID-19の受け入れを行っている (n=54)



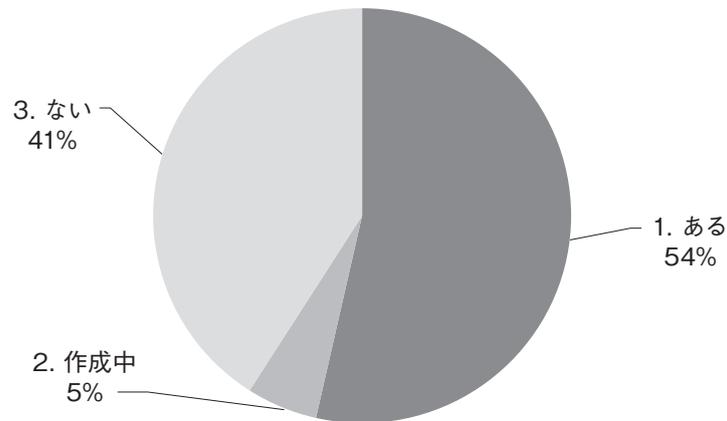
Q6-3. COVID-19の受け入れを行っていない (n=71)



Q7

COVID-19に対する放射線科独自の感染対策マニュアルはありますか？

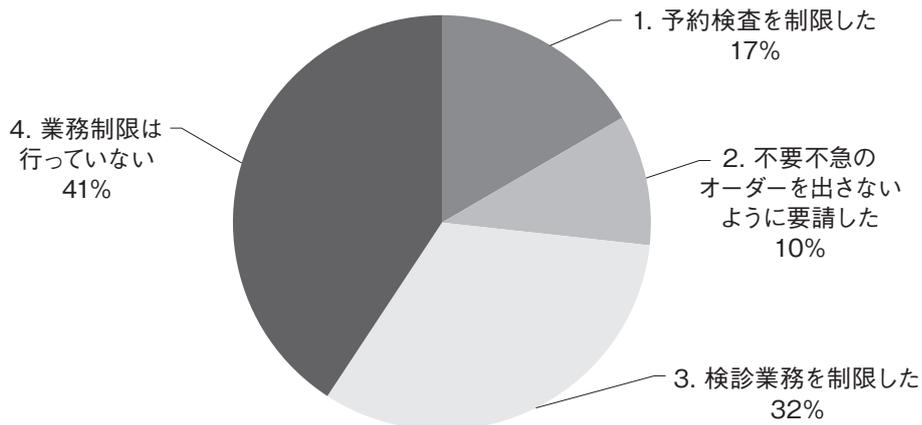
Q7. 放射線科独自の感染対策マニュアル (n=127)



Q8

4月の緊急事態宣言時に放射線部門の業務制限を行いましたか？(複数回答可)

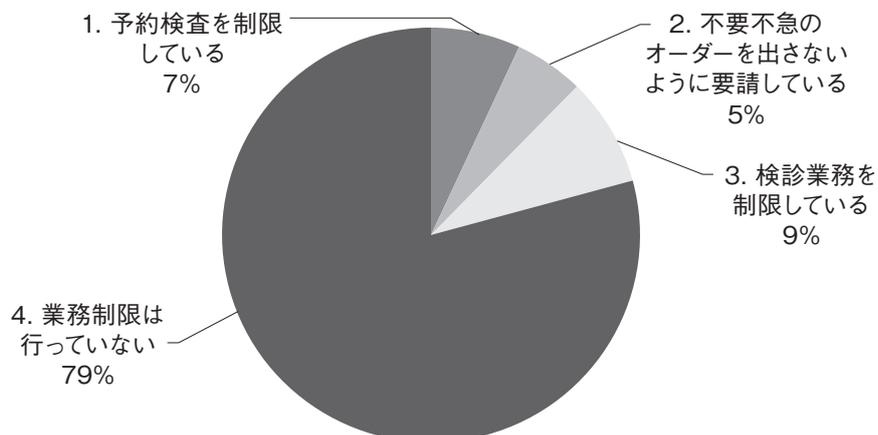
Q8. 4月の業務制限(複数回答可) (n=127)



Q9

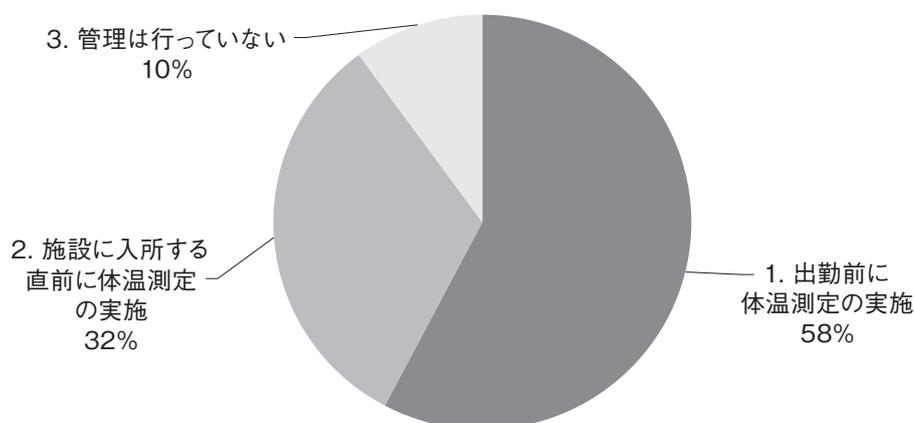
12月現在も業務制限を行っていますか？(複数回答可)

Q9. 12月の業務制限(複数回答可) (n=127)



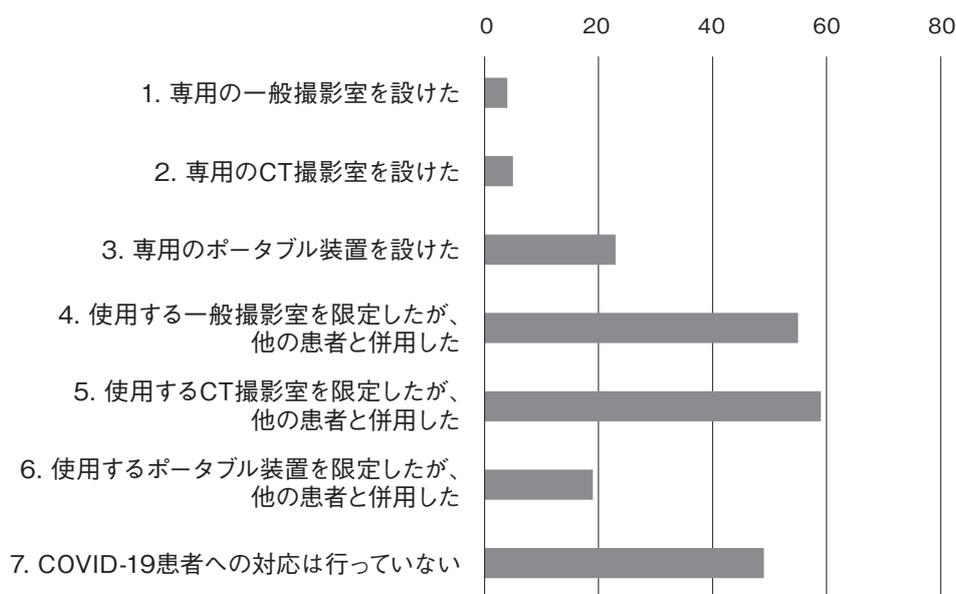
Q10 出勤時の体温管理を実施していますか？（複数回答可）

Q10. 体温管理（複数回答可）（n=126）



Q11 COVID-19患者に対し放射線部門の検査はどのように対応しましたか？（複数回答可）

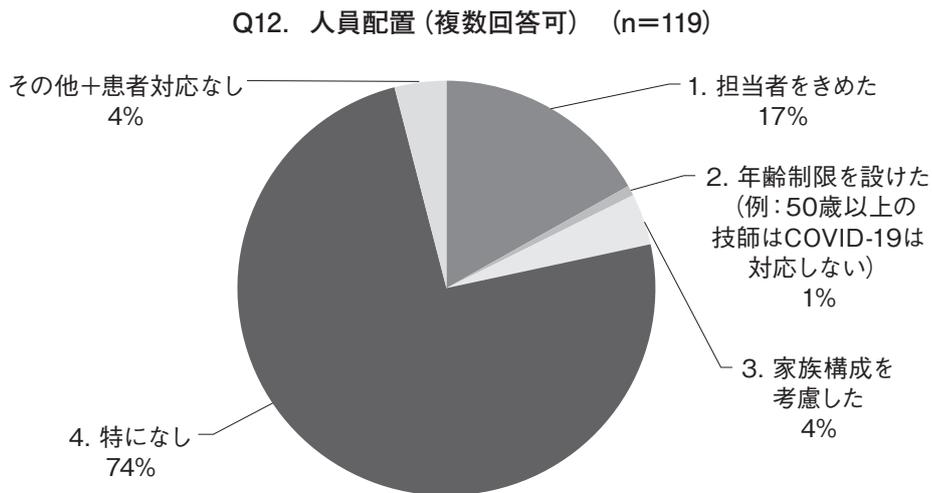
Q11. 検査室の対応（複数回答可）（n=122）



Q11-2. 検査室の対応（複数回答可）規模分け *分類名省略

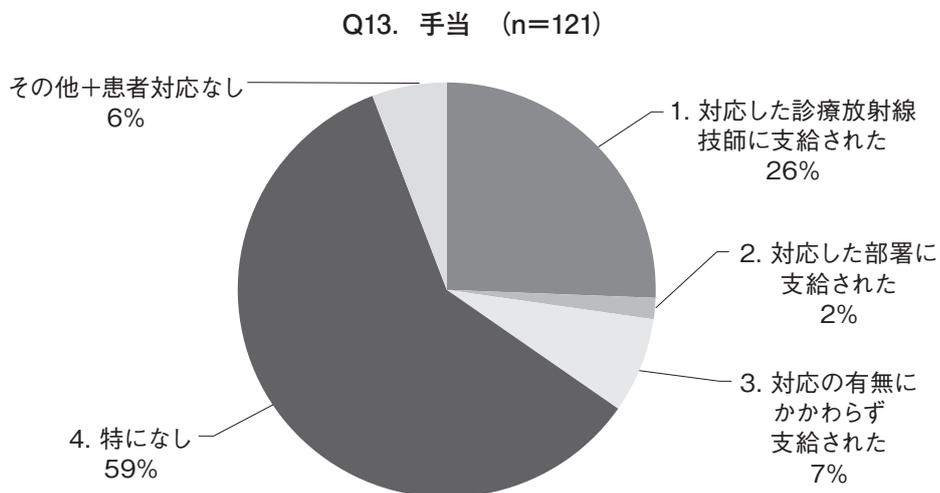
施設形態	回答施設数	対応方法							
		1	2	3	4	5	6	7	
病院 (500床以上)	13	0 (0%)	2 (15.4%)	9 (69.2%)	10 (76.9%)	12 (92.3%)	5 (38.5%)	0 (0%)	
病院 (200~499床)	28	2 (7.1%)	2 (7.1%)	7 (25%)	19 (67.9%)	21 (75%)	5 (17.9%)	2 (7.1%)	
病院 (199床以下)	33	1 (3%)	0 (0%)	4 (12.1%)	16 (48.5%)	17 (51.5%)	9 (27.3%)	13 (39.4%)	
診療所・クリニック	44	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	11 (25%)	9 (20.5%)	0 (0%)	30 (68.2%)	
無回答・その他	9	1 (11.1%)	1 (11.1%)	3 (33.3%)	0 (0%)	1 (11.1%)	0 (0%)	6 (66.7%)	

Q12 COVID-19患者に対応する人員配置はどのように対応しましたか？（複数回答可）



- * その他回答
- ・必ず操作室、撮影室で担当分けをした
 - ・日替わりのCT業務担当（2名）が対応
 - ・基礎疾患を有する申出者は、感染制御部と検討

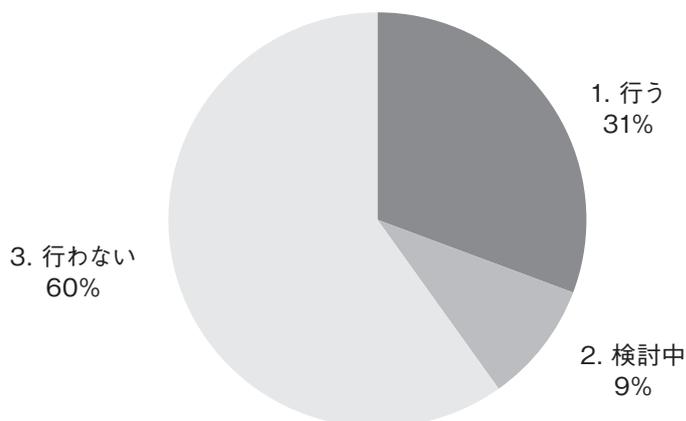
Q13 COVID-19患者対応による手当はどのような対応でしたか？



- * その他回答
- ・むしろ、業績悪化の為、収入がダウンした！
 - ・対応した、医師、看護師のみ支給

Q14 今年度内に診療放射線技師の求人は行いますか？

Q14. 今年度内の求人 (n=127)

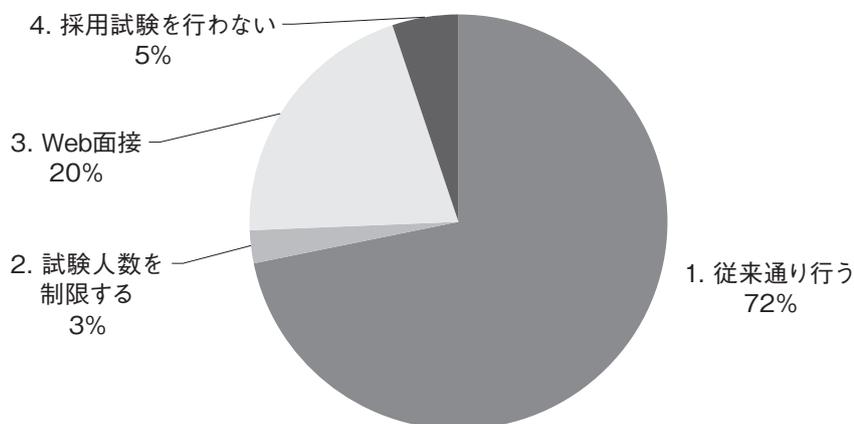


Q14-2. 今年度内の求人 (規模分け)

施設形態	回答施設数	採用試験を行う又は検討中
病院 (500床以上)	13	11 (84.6%)
病院 (200~499床)	28	16 (57.1%)
病院 (199床以下)	33	6 (18.2%)
診療所・クリニック	44	15 (34.1%)
その他・無回答	9	3 (33.3%)
全体	127	51 (40.2%)

Q15 Q14で【行う】と回答した場合に回答してください。今年度内に実施される採用試験はどのように行いますか？

Q15. 採用試験方法 (n=40)

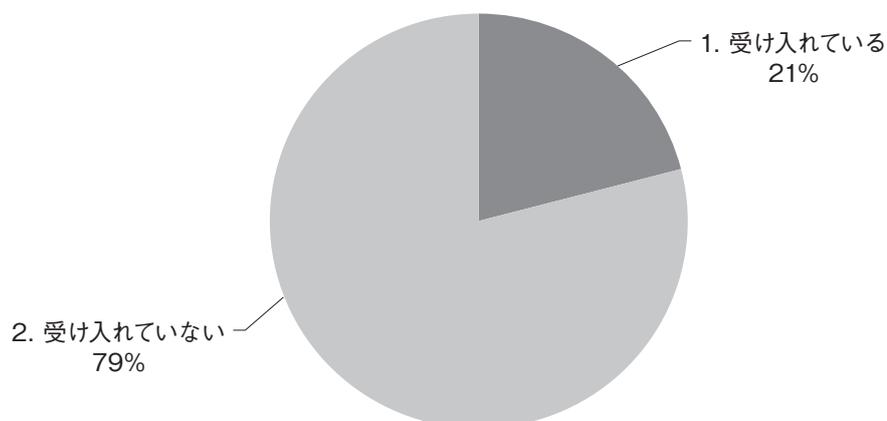


* その他回答

・従来通り実施したが、ソーシャルディスタンスを十分に取れる会場で実施

Q16 今年度は臨床実習生を受け入れていますか？

Q16. 臨床実習生の受け入れ状況 (n=124)

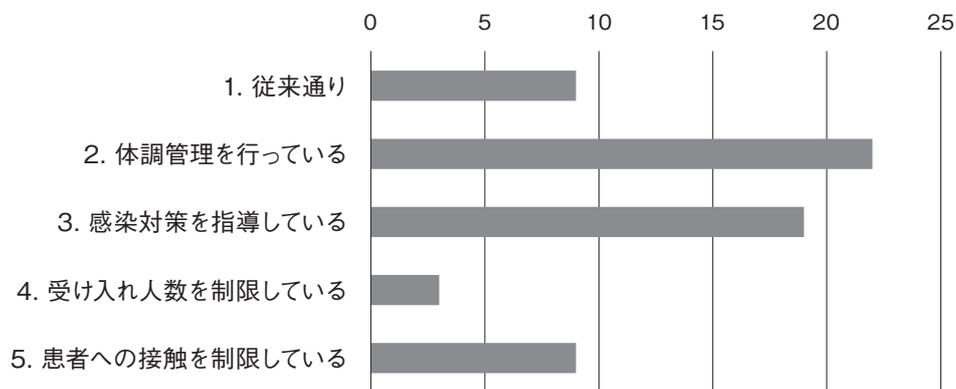


Q16-2. 臨床実習生の受け入れ状況 (規模分け)

施設形態	回答施設数	臨床実習を受け入れている施設
病院 (500床以上)	13	10 (76.9%)
病院 (200～499床)	28	11 (39.3%)
病院 (199床以下)	32	2 (6.3%)
診療所・クリニック	42	1 (2.4%)
その他・無回答	9	2 (22.2%)
全体	124	26 (21.0%)

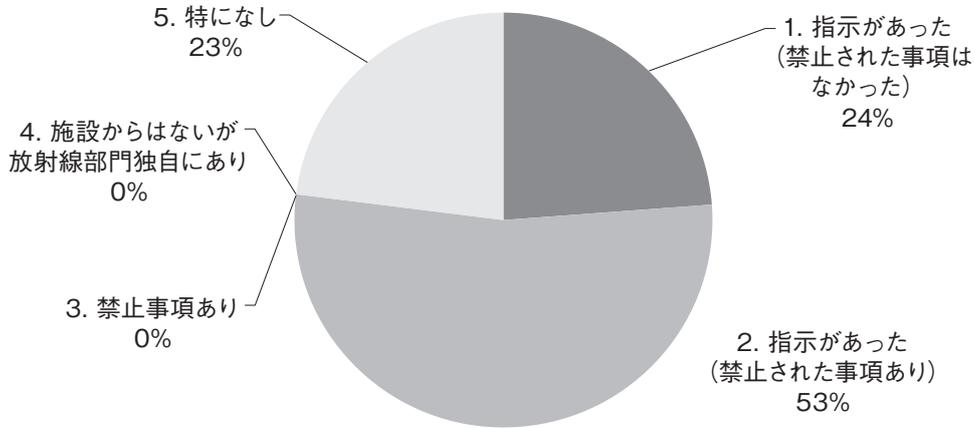
Q17 Q16で【受け入れている】と回答した場合に回答してください。臨床実習はどのように対応していますか？ (複数回答可)

Q17. 臨床実習生への対応 (複数回答可) (n=25)



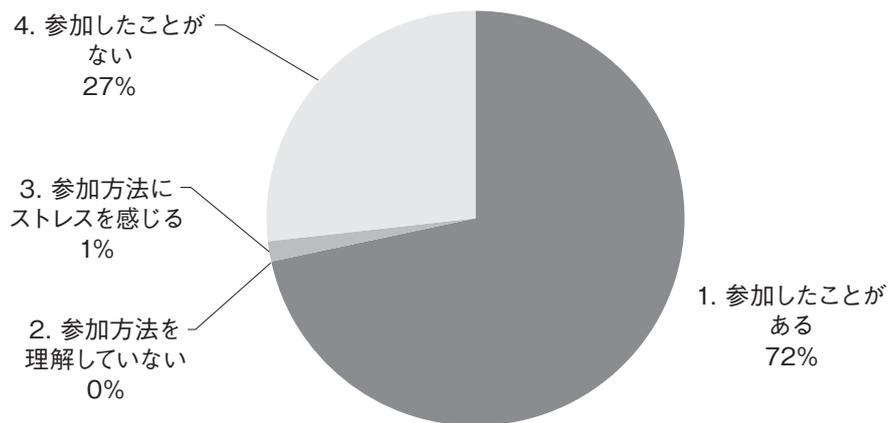
Q18 感染対策として施設から要請事項（通勤、外食、都外への移動・宿泊、施設外研究会への参加など）の指示はありましたか？

Q18. 施設から要請事項 (n=126)



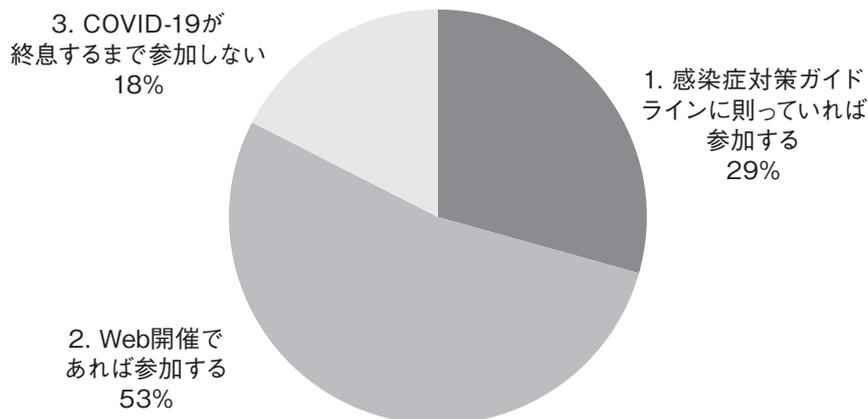
Q19 Web方式での会議・勉強会へ参加したことはありますか？

Q19. Web方式での会議・勉強会へ参加 (n=127)



Q20 東京都診療放射線技師会の会議・勉強会にどのような状態なら参加しますか？

Q20. 東京都診療放射線技師会の会議・勉強会へ参加 (n=126)



COVID-19に関して東京都診療放射線技師会への希望・要望はありますか？ (自由記載)

- COVID-19患者の検査時の対応方法（機器の養生含む）や装置の清拭、検査室の換気（要否を含めて、部屋の換気数を考慮したエビデンスのある時間など）などの正式な見解。
- ハガキにあるURLコードは、過去のものでした。
- 写真、絵などを使用した分かりやすい患者対応マニュアルを出してほしい。
- COVID-19関連ではないが、法令が変わったことによる放射線関連スタッフへの教育資料が欲しい…（COVID-19もあって手が回らない…！）。
- 病院ごとに手当が違っている。どのような金額なのか統計を取っていただきたい。また、ボーナスや給与が減ったとの話も聞かれる。こちらも今後のために調査した方が良かったのではないだろうか。
- 業務拡大の講習会はWebにしてほしい。その方が多くの技師が対応できると思います。
- 入院患者は、全て胸部CTを撮影していますが、PCR検査結果のみでの対応可能の指針を出してください。
- 継続的な情報、意見交換の場の提供。
- 医療放射線安全管理責任者講習のWeb開催。
- 今後もWeb研修会を実施してほしい。
- 大変な中、いろいろご配慮くださりありがとうございます。他施設での対応、知りたくよろしくお願ひします。
- プラス思考で頑張ってください。
- 研修はライブよりも配信の方が参加者も多くなると思います。
- 放射線科向けの感染対策ガイドラインの策定。
- ジェルタイプアルコールなどの清掃清拭用品の不足、換気陰圧の環境不備、などの解消。
- 対応の例を紹介してほしい。
- 感染対策の特集を月刊誌にて。
- 当面は、現行Web開催を続行していただければと思います。

考察

調査回答のあった127施設において54施設がCOVID-19患者を受け入れていた。しかし、施設内におけるCOVID-19対策チーム編成を実施していない施設が125施設中58施設あり、東京都内の医療施設の危機意識が低く感じられた。また、チーム編成を実施した施設の中では半数の施設で診療放射線技師がチーム編成に参加していた。肺炎の状況などを知るために診療放射線技師は、CT装置、ポータブル装置を使用してCOVID-19感染患者と向き合うことが多い。もっと多くの診療放射線技師が感染対策チーム編成に関与すべきだと考える。

職員・臨床実習生などへの出勤時の体温管理については、9割が実施されていた。今回の調査結果では、

施設規模によってCOVID-19患者対応は異なっていたが、Webでの会議などの経験者は7割以上に上った。これも新型コロナ感染拡大に伴う波及効果と考える。

本調査で、施設規模によりCOVID-19患者対応は異なっていたが、感染症の対策で重要なことは、チームとして取り組む必要があり、感染症対策チーム編成については、規模にかかわらず実施しなければならないと考える。また、その編成チームには診療放射線技師も参加すべきである。理由は、私たちが使用している装置、そして私たちが感染拡大をしてしまう可能性が非常に高いということにある。私たちは常に多くの患者と対峙して検査を実施していることを忘れてはならない。

最後に本調査に当たり、多くの施設のご協力をいただきましたことを深く感謝申し上げます。

厚生調査委員会